

予稿原稿作成要領(年会・秋季シンポジウム共通)

本要領は予稿原稿作成上の留意事項をまとめたものです。

予稿集に掲載された予稿の著作権は、公益社団法人日本セラミックス協会に帰属します。

また、予稿集の電子化に伴い、投稿されたファイルはそのままの形で電子版予稿集に掲載されます。

形式	Adobe PDF 形式で投稿していただきます。
用紙の設定	原稿に用いる用紙のサイズは A4 判 (297mm×210mm) 縦とします。 Word のテンプレートファイルを HP からダウンロードしてご使用ください。
ファイルのサイズ	アップロードできるファイルサイズの上限は 3MB 程度です。
写真や画像などの解像度と大きさ	写真や画像の解像度は 600dpi 程度を推奨します。解像度を上げすぎると、ファイルサイズが大きくなります。解像度を下げすぎると仕上がりが悪くなります。カラーの写真、画像をお使いいただけます。ただし、本文は白黒としてください。
ファイル形式とファイル名	ファイル名はご自由に設定してください。ただし Mac OS をお使いの方も必ず PDF の拡張子を付けてください。 例: 日本セラミックス協会予稿-氏名.pdf
PDF 原稿を作成する際の OS とアプリケーション	OS は各社サポート対象となっているバージョンを推奨いたします。PDF を作成するアプリケーションは、各 OS に対応した Adobe 社の Acrobat を推奨いたします。作成方法については Acrobat 付属のマニュアルをご覧ください。例えば Word から Acrobat で PDF を作成する場合は、メニューの「ファイル」→「プリント」→「プリンタ」で「Adobe PDF」を選択→「プロパティ」(Mac では「PDF オプション」)より「High Quality」もしくは「Press Quality」を選択の上「プリント」ボタンを押してください。Mac OS X には、標準で PDF 形式のファイルを作成する機能があります。プリントのダイアログにある「PDF として保存」を選んでください。その際に「拡張子を隠す」のチェックをはずすと、ファイル名に“.pdf”がついたことが確認できます。特に、Adobe Acrobat 以外の PDF 作成ソフトでは、使用したフォントが別のフォントにおきかわる場合がありますので、必ず作成後確認を行ってください。
使用可能なフォント	コンピュータの機種・環境により文字化けが発生する可能性がありますので、使用可能なフォントを下記の範囲に制限させていただきます。電子ファイルアップロード(電子投稿)の際に使用フォントのチェックを行います。指定外のフォントを使用したファイルは投稿できませんのでご注意ください。また、前項の通り pdf 形式ファイルを「High Quality」もしくは「Press Quality」を選択して作成することで文書にフォントが埋め込まれ、文字化けが起これなくなります。メニューの「ファイル」→「文書のプロパティ」の「フォント」で、使用している下記のフォントが「埋め込みサブセット」になっていることをご確認ください。 MS 明朝, MS ゴシック, MS P 明朝, MS P ゴシック, 平成明朝, 平成角ゴシック, ヒラギノ明朝, ヒラギノ角ゴ Arial, Arial-Bold, Arial-Italic, Arial-Bold Italic, Courier, Courier-Bold Oblique, Courier-Oblique, Helvetica, Helvetica-Bold, Helvetica-Bold Oblique, Helvetica-Oblique, Symbol, Times-Roman, Times, Times New Roman, Times-Bold, Times-Bold Italic, Times-Italic, Zapf Dingbats